

支えあう社会を実現!

子ども・青年・成人・高齢者 あらゆる世代を元気に

- **暮らしに安心と安全を**
阪神・淡路大震災でのボランティア経験を生かし、人々の命を守り、暮らしを支えあう防災環境整備と仕組みを推進します。
- **青少年に活力を**
17年間の茅室小スクー17年間の活動を生かして、素直な心と自信を持った青少年を育成します。
- **大切な命を守る**
予防医療・福祉の充実、いじめ対策を確立し、あらゆる世代の元気を推進します。
- **まちを元気に**
魅力ある茅室ブランドを生かした、農業・商工業・観光の発展で、地域活性化を目指します。

誠実 情熱 行動



公明党
中野たけひこ
五十二歳

この度、新人候補として茅室町のために出馬を決意させて頂きました。私は、どのような立場にも「誠実」に耳を傾け、常に一人のためという「情熱」を持ち、町民の皆様方の幸福と茅室町の更なる発展のために「行動」して参ります。皆様のご支援を、心よりお願い申し上げます。



無所属
青木 定之
六十五歳

この度の町議会議員選挙にあたり、みなさんが心豊かに住みやすさを実感できるまちづくりに意を注ぎたく立候補いたしました。

まちづくりの視点

- **活力と潤いのあるまちづくり**
住みやすく、働きに喜びと夢を抱ける環境づくり
 - **心豊かなまちづくり**
子育て、高齢者、障害者支援の充実
 - **行政に参加しやすいまちづくり**
みなさんの声を行政に反映できる環境づくり
- プロフィール
昭和二十一年四月 茅室町新生に生まれる
昭和四十一年三月 茅室高等学校卒業
昭和四十五年三月 千葉商科大学卒業
昭和四十五年四月 茅室町役場奉職
平成十九年三月 監査委員事務局長で退職

- 後援会なし、しがらみなし。選挙カーも毎回ありません。
- 4回分の立候補ですから、選挙はがきも失礼します。(郵便料4万円は公費負担のため)

私の通信
No.49
活動報告も
続けたい

趣味は、書道、絵手紙、写真、ガーデニング、野菜作りなど

私の大切な足元を元気に走り回ります

私は、女性の感性と大切にながら、見を聞く、マツケの現場主義で積極的に行動します。初心を忘れず、勇気と希望と信念を持って、四年間精一杯頑張ります。

● **共に温かく支え合う地域づくりを**
「高齢化と核家族化が進む中、人々のつながりを大切に、支えあう地域づくりを進めます。」
「障がいのある皆さんの活動を積極的に支援し、一中学卒業の医療費無料化を要求し続けます。」
「早寝早起、朝ごはん運動」
町民の皆さんの健康づくりを進めます。
「元気をまらさるりの宣伝活動」にて、安全を、おいしく、食を、自然を、活性化に努めます。



無所属
高橋ひとみ
五十八歳

環境 産業 教育 福祉

- **美しい自然の保全と**
低炭素社会を目指した地球にやさしいまち
 - **豊かな自然を生かした**
活力ある農業を核とする農工商連携から経済循環と活性化
新たな産業が育つまち
 - **未来を担う子供達に豊かな感性と人間性や**
社会性の育成、安心、安全な学校環境の醸成
社会教育、生涯教育の充実したまち
 - **自立した活力ある茅室であり続け、チエック機能や**
政策提言をする為、四度の立起を致しました。
充分な情報の公開と対話が常に求められています。
先人達が汗と努力で築き上げた郷土茅室
私は町民の皆様と共に明るく豊かなまちを感じつつ、さらに発展し、安心・安全なまちを目指します。
- 私の基本姿勢
障害を持つ人や高齢者医療、施設充実と支援
幼児・保育・学童の連携した子育て支援の
充実強化と施設整備が進んだまち



無所属
しばた正博
五十七歳

未来へつなぐまちづくり 誰もが安心して暮らせる町に

- ◆ **人と人が支え合うまちづくり**
茅室町の高齢者人口は四三五六人です。十年後は五五七二人に増えるといわれています。単身高齢者、高齢者世帯は今後増加していくと考えられます。コミュニティ・レストランを活用して茅室の農産物を活かした「地域の居場所づくり」を実践し、さらに充実します。
 - ◆ **困難を抱える若者の支援を**
「二つやひきこもり」など働きたくても働くことができない、社会に居場所がない若者が増えていきます。次代を担う若い人たちが生きがいをもって生きていけるようサポート体制を構築しさらに充実します。
 - ◆ **子どもの笑顔があふれるまちに**
ブックスタートの充実、学校図書館のさらなる活用、冬の子ども遊び場づくりの実現など子どもが豊かに育つ環境を作ります。
 - ◆ **公共施設をより使いやすく**
公民館や図書館を地域づくりや地域情報の拠点として、学びあいや育つ楽しみをさらに広げます。
- プロフィール
一九六六年東京生まれ、明華大学人文学部社会学専攻。結婚後茅室町で子育てをする。茅室町社会教育委員、茅室町教育委員など歴任。子育て支援や食育、まちづくり活動なども活躍。特定非営利活動法人のむの社理事。家族は母、夫と二女二男。



無所属・新人
正村 紀美子
四十五歳



無所属
じょうつ 直人
四十八歳

三世代が安全・安心に笑顔で暮らせるまちに

- **安全・安心・健康のまちづくり**
- 防犯・防災を推進します
- 食育・地産地消の推進をします
- 高齢者の健康増進を推進します
- ゲートボールなどの生涯スポーツの推進をします
- **町民主役のまちづくり**
- 茅室町自治基本条例の推進
- 第4期茅室町総合計画の推進
- 町民参加を推進します

議会改革の推進

- より開かれた議会へ
- より討議する議会へ

【議会が変われば「まち」が変わる】



無所属
むろまさよし
七十七歳

後期高齢者仲間達と共に
少しでも長生きする等々
何をやりあいたか

老朽化した公共施設の見直し

地元企業の後継化

農商工の一体化

五時代をむかえる共進
限りなき夢を



無所属
おかざき まさとろ
岡崎栄太郎
六十一歳

私はこの町の町議会議員選挙にあたり、志を新たに地域の発展をはじめ多くのみなさまの支援の下に立候補する事を決意いたしました。

私のやるべき仕事

- 一、農業を基幹とした産業振興と食育のため
 - 一、高齢化社会の中でお年寄りが安心して生活出来る社会の実現のため
 - 一、今の子供の教育が足りないのか、自立出来る町政とは何かを追求するため
 - 一、教育にお金をかけない安心して子育て出来る社会の実現のため
- 私の略歴
- 一、芽室町選挙区に生まれる
 - 一、帯広農業高校 経営学園短期大学卒業、酪農業
 - 一、芽室町酪農振興会副会長
 - 一、芽室町酪農協同組合理事・監事、芽室町酪農協合理事
 - 一、芽室町議会議員（現在）、芽室町農委委員
 - 一、十勝畜産協賛会理事

子供やお年寄りの住みよい町に



日本共産党
うめずしよこ
梅津伸子
六十六歳

福祉充実・防災のまちづくりで元気な芽室

東日本大震災で被災された方々に心から御見舞い申し上げます。
防災は、過剰なことではな
く、基礎を固めた上で、活
動化を進めようとするのが
本来の姿です。

国庫補助金一億円を申請します。

百八十人以上が特別養老ホームの待機者解消、

子育ての医療費無料化です。

子育て世代の医療費、十八歳まで無料化を求めます。

TPP参加を反対し、農業・地域産業が

梅津伸子の主なお約束



無所属
こばやし たかお
小椋たかお
六十三歳

地域のさらなる活性化を推進する

地域経済活性化・地域内循環づくり

- 一、自立自立のまちづくりを推進する
- 一、農・商・工業のさらなる活性化を目指す
- 一、循環型経済の確立
- 一、農業・商業・工業の連携を強化し地域経済のさらなる活性化
- 一、生活圏の公共事業を推進し町内企業への受注拡大
- 一、副都心道路東道開通に伴う近畿圏との農・商・工関連企業の市場創造と販路拡大

安全・安心の郷土づくり

福祉・医療の充実と、教育・スポーツ・文化の振興を図り、

自然と町民が共生する郷土づくりを目指します

福祉・医療

環境

私の経歴

- 平成九年～十九年 石崎設備工業株式会社取締役社長
- 平成十一年～十八年 総務省行政相談委員
- 平成十四年～十九年 芽室町商工会理事
- 平成十九年～二十一年 芽室町教育委員会副委員長
- 平成二十年～ 芽室町商工会副委員長
- 平成二十一年 芽室町議会総務常任委員全副委員長



無所属
小笠原 守
64歳

芽室町の発展は、遠く江戸から入った人々の功績がある。町全体が人材を活動し、自らを町の町に抱きしめる。高層ビルを建て、町作りをしてゆく。一歩一歩、紙をいじり、無料化を目指す。一、誠意報酬と白身割りを。二、六次産業創設で雇用拡大を図る。三、医療サービスの充実と地域医療を拡充し、住民の平穏と図る。四、教育、スポーツ、文化振興。

私の経歴

一、昭和24年 青森市にて出生
一、青森県立弘前南高等学校卒業
一、高崎市立高崎経済大学経済学部卒業
一、1972年より、民間金融機関勤務
現在、芽室町行政改革推進委員
。ゆめまち自主自立推進協議会代表
。芽室町ボランティア団体、まっちゃん会長
。ネットライフ、フリーの代理人
。カラダケアセンター店主



無所属
下地 恵
64歳

私の思っている事

- 一、町議会議員の報酬を日当制にする。
 - 二、夜間に町議会を開催する。
 - 三、町議会議員に、サラリーマン、パート、タイマーなど、各間仕事を許している方も、立候補できるようにシステムを作る。
 - 四、町議会に町民代表者、ハロー制度を導入する。(議決権はないが意見と述べられる)
 - 五、歳出の更なる削減(固定費)
 - 六、町特産物のPR、販売等の強化
- (方法)検討事例として、農産物の超高圧倉庫
私生活
一、食品流通業に約19年勤務
二、銀行関連会社(不動産)に約20年勤務



無所属
ひろせ
じげお
53歳

豊かで活力とるおいのある郷土づくり。明るく豊かな芽室へ

豊かさを目標として
○心の豊かさ
○家庭の豊かさ
○地域経済の豊かさ
○町財政の豊かさ

●農業を核とした地域経済の活性化
●子育て支援
●高齢化社会への対応
●環境の豊かさ

農業を核とした地域経済の活性化
・TPP協議の見極めと対応
・参加には積極的対応
・戸別所得補償制度の検証
・高工業振興、中心市街地活性化対策
・地域内経済循環の推進

高齢化社会に向けて、福祉・介護・医療の充実
・保健・福祉・医療サービスの連携強化
・各種介護・福祉施設の充実
・公立芽室病院機能の維持・確保

子育てがしやすいまちづくり
○家庭・学校・社会の連携で教育環境づくり
○町の教育改革の推進と対応
○教育基本計画の検証

自然と住民と共生するまちづくり
・地球環境問題への取り組み
・自らが出来る環境づくりの推進
・多様で健全な森林の整備、保全の推進と
・水資源確保の重要性の検証

自治基本条例の検証と推進し
・住民の行政参加システムの構築
・議会と住民の情報の共有化

「安心して暮らせるまちづくりを目指します」



無所属
さいとう 幸子
63歳

地域の絆を大切に育む町づくり

芽室町は「自治基本条例」を制定して町民参加による町づくりを進めています。これまでも「子どもを大切に育てる町」「高齢者に優しい町づくり」を推進してきましたが、さらに地域の絆を大切にしたい町づくりを目指します。また、基幹産業である農業を始めとする地域産業の振興や環境・防災対策などの多くの課題に議会の場で全力で取り組みます。また、議会の活性化に努めるとともに、みなさまと手を携えて、元気で力強い「自主・自立」の町をつくりあげたいと思います。

みなさまの温かいご支援を心よりお願い申し上げます。

夢と希望の町めぐる
平和でしあわせいっぱいな町づくり

キラキラ輝く町めぐる
町の絆が響き合う元気いっぱいな町づくり

子どもがのびのび育つ町めぐる
子どもたちがすこやかに育つ町づくり

さわやかな風の吹く町めぐる
豊かな暮らしと自然と調和に優しい町づくり

いきがいのもてる町めぐる
おとよりや輝きを持つ人に優しい町づくり

ときめき輝く町めぐる
开いて働く人たちがむくむく町づくり

うるおいのある町めぐる
文化の香りあふれる町づくり

さいとう 幸子のプロフィール

虚淵町生まれ 63歳
専攻大谷短期大学卒業 (1968年)
専攻市内の小・中学校に事務職員として14年5ヶ月勤務。
以後、代務の事務職員として、芽室町(上養生中・毛根小)など管内8校に勤務し、2002年9月退職。
2003年4月、芽室町議会議員に立候補し当選(2期)
経済常任委員会委員長、厚生常任委員会委員長
総務常任委員会委員長、議会運営委員会委員長などを歴任。

歳しい時代だからこそ
元気な町づくり

しあわせいっぱい☆め☆む☆る☆



無所属
加藤 きみお
64歳

住みやすい芽室町のために

1. 基本姿勢
町民が主役です。親切・思いやり・透明な町政。町政のチェック機能の役割とアカウンタブルの提案を行います。

2. 主な公約
・行政改革とスリム化
・医療・福祉・保健の充実
・教育・文化の充実
・農業の発展と農業・商工業の活性化

私の略歴

・一九四六(昭和二十一年)芽室町洋菜生まれの農家育ち
・芽室高等学校卒業
・芽室産産大学(草花産産専修)別科修了
・一九六八年(一〇〇七年)まで北海道職員、農業改良普及員として、根室、十勝、網走、渡島に勤務
・現在、北海道砂金史研究会会長、芽室町郷土史研究主宰
・著書「北海道原野の風物誌」(北海道の四季)、タラマンカンの農村を行く、「農閑散歩」(西成のカサノ族を訪ねた)など多数



無所属

西尾 一則

六十三歳

町政に一人ひとりの声を反映

今、地方分権、行財政改革、財政難、地方交付税削減での市町村財政が大変厳しい時代となっております。

本町は、財政難の中でも「自主、自立」を選択、「自助、共助、公助」の助け合いと、役割分担「地域の事は地域で考え行動する。」

行政と町民協働で「新しい理想郷の芽室づくり」のために、今こそ町民一人ひとりの声を町政に反映しなければならぬ時を迎えています。

- 少子・高齢社会に安心できるまちづくり
- 農業・地域経済に活力があるまちづくり
- 豊かな自然に囲まれた快適なまちづくり
- 時代を担う人材を育むまちづくり
- 町民協働のまちづくり



無所属

ただの義勝

六十八歳

まちに元気を！ 議会に活気を！

私は、昔ながらのまちづくりが大好きです。町民の声を聞き、まちに元気を！ 議会に活気を！

議員としての使命は、町民の代表として、町政の執行に責任を負うことです。町民の声を聞き、まちに元気を！ 議会に活気を！

議員としての使命は、町民の代表として、町政の執行に責任を負うことです。町民の声を聞き、まちに元気を！ 議会に活気を！

議員としての使命は、町民の代表として、町政の執行に責任を負うことです。町民の声を聞き、まちに元気を！ 議会に活気を！

議員としての使命は、町民の代表として、町政の執行に責任を負うことです。町民の声を聞き、まちに元気を！ 議会に活気を！

- 1 芽室づくりの主人公は町民
- 2 人にやさしい福祉の芽
- 3 緑と水の自然環境の保全
- 4 農業と商工業の発展



無所属

高橋 源

六十二歳

豊かな町づくりをめざして

私はこの二十二年間、芽室町の「豊かな町づくり」をめざして一生懸命、議員活動に力を注いでまいりました。

私の決意
地域経済を崩壊する TPP（環太平洋経済協定）に 断固反対！

- 一、農業を核とした商工業の活性化の町づくり
- 一、心ふれあう福祉の充実の町づくり
- 一、活力に満ちた町づくり
- 一、次代を担う子供達の町づくり

豊かな活力ある郷土づくり

略歴
芽室町上伏古生まれ
道立芽室高等学校卒業
芽室町農協青年部長
芽室青年会議所理事長
芽室町議会議員（五期連続）



無所属

吉田としろう

五十歳

私は芽室の素晴らしい食と自然に魅せられて永住し十二年です。議員として最も大事な次の2点の仕事に全力で取り組みます。

★町の予算がいかに無駄なく効率的に公平に使われるかを町民の目線でチェックすること

★町民の様々な要望を汲み上げ町政に積極的に提案すること

【主な取り組み】

- 1 農業や生活を崩壊させるTPP参加反対
- 2 食をキーワードに農・観光・商・工連携で経済の活性化
- 3 企業誘致促進で若者の雇用確保・町税の増収
- 4 公立芽室病院の医師確保・経営健全化の推進
- 5 中学生までの医療費無料化
- 6 高齢者・障害者の介護施設の増設
- 7 町防犯計画の抜本的見直し
・災害弱者への支援体制の強化
- 8 町議員のコスト意識の徹底
・町民への親切な対応
- 9 各議場の予算編成段階・議員の議案毎の賛否の公開
- 10 ブログで議会活動を逐次報告

所属
旭川生まれ
日本大学法学部卒
東京に2年生活
38歳：香広で会社員
39歳：平成12年旭サラ
上芽室に民間モクモク十棟 開業
民間サラリーマン16年
芽室消費者協会 広報部長
とちろ市長オブズマンの会
芽室支部長（行政感懐市民活動）